

感染症発生状況

令和6年9月12日

各保育施設の長様

盛岡市子ども未来部子育てあんしん課長

令和6年9月2日（月）～9月6日（金）の定点における発生状況をお知らせします。

定点23園の対象園児数（定員）は2,690名です。

この週の延べ欠席者数 【園児】 423名 【職員】 18名

1日あたりの延べ欠席者数 【園児】 84名

欠席理由の主なもの（下記の人数は延べ人数です。）

【園児】症状別：熱（196名）、咳・鼻水（73名）、下痢・腹痛（33名）

疾病別：手足口病（31名）、気管支炎・肺炎（18名）、新型コロナウイルス感染症（5名）、
溶連菌感染症（5名）

【職員】症状別：咳・鼻水（4名）、嘔気・嘔吐（2名）、熱（1名）、下痢・腹痛（1名）

疾患別：新型コロナウイルス感染症（12名）

手足口病、マイコプラズマ感染、新型コロナ感染は横ばいで続いています。

【症状別の発生状況】

手足口病	河南地区で増加しました。
気管支炎・肺炎	厨川地区、河北地区、都南地区で減少しました。 盛南地区、都南地区で増加しました。 厨川地区、河北地区、河南地区で減少しました。
新型コロナウイルス感染症	河南地区で増加しました。盛南地区で減少しました。
溶連菌感染症	河北地区、河南地区で増加しました。 厨川地区、都南地区で減少しました。

【県の状況（8/26～9/1）】

手足口病は2週続けて増加し、定点あたり患者数は8.58人となりました。警報値（5人）を超えています。特に県央、奥州、一関地区及び盛岡市で多くなっています。本症は、口内や手足に水疱性の発疹が現れるウイルス性感染症です。乳幼児を中心に夏季に流行します。稀に髄膜炎等を併発することがあり、高熱や嘔吐等がある場合には速やかに受診しましょう。感染経路は飛沫感染、接触感染、糞口感染です。予防には、手洗いやうがいのほか、患者との濃厚接触やタオルの共用を避けることが重要です。

新型コロナウイルス感染症はやや減少し、定点あたり患者数は15.44人となりましたが、県内のクラスターの発生は増加し21件でした。内訳は高齢者施設11件、医療施設5件、教育保育施設4件、学校1件でした。高齢者や基礎疾患のある方は重症化のリスクがあるので注意が必要です。引き続き手洗い、咳エチケット等基本的な感染予防対策の確認をお願いします。

感染性胃腸炎は増加し、定点あたり患者数は3.65人となりました。胃腸炎ウイルスは消毒用アルコールが効きにくいいため、石けんと流水による手洗いが重要です。調理や食事の前、トイレの後は手を洗いましょう。患者の吐物や便は、使い捨て手袋とマスクを着用して、塩素系消毒剤で処理しましょう。その際は、換気も忘れずに行いましょう。

◆岩手県新型コロナウイルス感染症関連情報

<https://www.pref.iwate.jp/kurashikankyou/iryuu/covid19/index.html>

【盛岡市医師会（感染症対策委員会）】

質問・相談先 盛岡市医師会幼稚園保育園部会

電話 625-5311 ファックス 651-9822

【担当 盛岡市役所子育てあんしん課育成係 電話613-8347（ダイヤルイン）ファックス652-3424】